



学校だより

令和8年6月吉日
上越市立有田小学校
校長 杉田 卓裕

～自分もみんなも大切に 一人一人のかがやきづくり～その3

今年度、新たに付け足した言葉が「一人一人のかがやきづくり」です。前号で学校は文部科学省が作成している「学習指導要領」に基づいて運営しているとお伝えしました。そして、今、その改定中にあり、文科省は現段階で考えていることを「論点整理」として公表しています。その「論点整理」の中に次のような言葉が掲げられていました。

それは『「好き(興味・関心)」を育み、「得意」を伸ばす』です。当校で進めようとしている「一人一人のかがやきづくり」の【かがやき】はまさに次期学習指導要領の改訂に向けて掲げる「好き」を育み、「得意」を伸ばすに当たると考えます。また、その【かがやき】をつくる方法を『ヨイ出し』という言葉で表現しました。この『ヨイ出し』は「ダメ出し」の反対の言葉ととらえてください。

始業式の時に、子どもたちには次のようなスライドで説明しました。

自分も	みんなも	大切に
大切にする方法(ほうほう)		
ヨイ出し	よいところ すき・とくい 強み	自分のよいところ、 友達のすごいところ みんなで伝え合っ てのばしていこう！

自分も	みんなも	大切に
大切にする方法(ほうほう)		
よいところ すき・とくい 強み	=	かがやき
一人一人のかがやきづくり		

子どもたちに伝えたこと

- ・「自分にも友達にも【よいところを見つけて伝えていける】といいね。」
- ・「実は、その【よいところを見つけて伝える】ということを『ヨイ出し』と言うよ。」
- ・『「ヨイ出し」で見つけた自分の好きや得意、ともだちのよいところを「かがやき」と言うよ。学校の中に「かがやき」がたくさん増えるように、みんなで「かがやきづくり」をしていこうね。」

学校は、このようにして「自分もみんなも大切に」する姿を、『ヨイ出し』という方法を使って増やしていこうと考えています。子どもたちの中に少しでも、自分を、友達を、プラスに捉える視点(メガネ)が備わればと思います。子どもたちのポジティブな思考が広がり、幸せに向かう気持ちが少しでも増えればと願っています。ただし、これは時間のかかることです。なかなか成果が見られないかもしれません。けれども「一人一人のかがやきづくり」と言う言葉を掲げ、学校の中で自分や他者のダメなところに目を向けるのではなく、よさに目を向ける子どもたちが増えていけば幸せだなと思います。地域、保護者の皆様からも、ぜひ、子どもたちのよさに着目して、そのよさに自分が気づけたり、家族や友達によさを伝えられたりできるよう子どもたちにステキな言葉がけをしてみてください。

※次回は、学習や授業についてお伝えします。最近の学習の傾向や考え方に変化が見られます。